

四つのテスト 現行はこれに照らしてから 1.真実かどうか 2.みんなに公平か 3.好意と友情を深めるか 4.みんなのためになるかどうか

◆司会 水本由幸SAA委員

◆四つのテスト 久田松春樹さん

◆ご来訪ロータリアン 長崎南RC 東 晋さん

◆会長挨拶

柳龍一郎会長



みなさんこんにちは。4月に入り、すっかり春めいて参りました。春はお別れと出会いの季節です。会員のご家族が、進学で県外に旅立たれたお話しも聞こえて参ります。そして本例会より、新しい米山奨学生が参加されます。朱 蓮姫(ジュ・ヨンヒ)さん、韓国のご出身です。来日されて6年との事です。幹事と話していたのですが、故郷から見守っていらっしゃるご家族のお気持ちも、こんな季節ですのでじっくり考えてしまいます。ご家族と申しますと、私の前職でのいくつかのエピソードを思い出します。太宰府市に60坪の洋風住宅を担当しました。若いご夫婦に小さなお子様が二人、ご主人のお母さまの家族構成でした。当然お母さまのお部屋も計画されています。実は、打合せを進めるに当たり、お施主様であるご主人様をまず立てないといけないのですが、日頃の償いなのか奥様に操縦桿を預けているケースが多いのです。なので、打合せに入りますと奥様の意向を優先するとスムーズに打合せが進むのです。するとある事に気づきました。色柄はご夫婦でお決めになられるのですが、追加料金が発生する事柄に関してはお母さま決済なのです。このお母様はとても明るく、気さくな方でいつでもゴーサインを出して下さいました。大蔵省はお母様だったのです。いつの間にか仮住まいのお母様との打合せも多くなって、もうすぐ竣工お引渡しとなったある打合せの終わりに「ところで私、新しい家には住まないから。ここに住む事にしたから」まるでテレビドラマの様な展開なのですが、ご家族の問題に立ち入る事は出来ず、私は黙り込んでしまいました。話は変わって福岡市の早良区に60坪の和風住宅を担当しました。先のご家族と同じ構成でした。農業を営む真面目な40才程のご夫婦に小学生の

お子さん、そしてご主人のお母様でした。物静かなお母様でした。ハプニングも無く、順調に工事は進み、後ひと月程でお引渡しという頃でした。とても広い庭の向こうから現場を奥様と二人で眺めているとき、奥様がゆっくりと静かに話されたのです。先日お母様がご友人と泊りがけでご旅行に出かけられた日の夕方です。実はその日は、奥様がこの家に嫁いでから初めてお母様がない日だったのです。一人お部屋にぼんやり立っていたら、突然涙が溢れ出し止まらなかったとおっしゃるのです。まるでテレビドラマの様な展開なのですが、その涙は何の涙だったのか尋ねる事は出来ず、私は黙り込んでしまいました。さて、本日は会員卓話です。弁護士の吉田会員のお話しが楽しみです。それでは本日もよろしくお願いたします。

◆米山奨学金支給並びにご挨拶

朱 蓮姫(ジュ・ヨンヒ)さん(韓国)



陽春の候、ますますご清栄のことと申し上げます。今月からお世話になる長崎大学院で環境科学を専攻している朱蓮姫(ジュヨンヒ)と申します。今日は皆様とお会いできて嬉しかったです。1年間国際交流頑張ります。今後ともご指導ご鞭撻のほどよろしくお願致します。

◆幹事報告

山田孝二幹事

①例会休会のお知らせ 定款第7条第1節により休会
長崎南RC4/26 長崎東RC4/28 長崎中央RC5/1



◆期首会員数 35名 ◆入会者 2名 ◆退会者 1名 ◆現在 36名

◆4/11例会出席 23名 ◆免除者出席 9名 ◆欠席 13名 ◆出席率 67.65%

◆結婚・誕生・入会祝い 4/1~4/15



【入会祝】 三宅敏彦さん・江上徹也さん 【誕生祝】
牧 文春さん・吉田良尚さん・紅葉輝明さん 久田松春樹さん
山崎雅之さん・須齋正幸さん

■会員卓話



吉田良尚会員

「私の仕事と
ロータリー」



◆ハイライトよねやま 276号

第4回 ミンガラ奉仕デー 日本語 CAFÉ 開催

東京米山ロータリーEクラブ2750の活動のひとつに「田中作次奨学金」があります。これは、元国際ロータリー会長である田中作次氏の冠名奨学金で、ミャンマーの若者へ教育支援をするものです。ミャンマー米山学友会と連携し、米山奨学金制度を模範として、学友たちが自ら現地奨学生の選考を行っています。2月19日、今年の田中作次奨学生たちとミャンマー米山学友会有志、ロータリアンや現役米山奨学生がオンライン交流する「第4回ミンガラ奉仕デー田中作次奨学生日本語CAFÉ」が ZOOM で開催され、44人が参加しました。ヤンゴン在住で、企画担当のケイズインウィンさん(2011-13/東京たまがわRC)が日本語とビルマ語で進行役を務めました。日本留学において気を付けること、日本語の学習方法といったものから、少子高齢化問題など、各グループが日本に関連する幅広いテーマで交流しました。参加した田中作次奨学生からは、「自ら話をするのは緊張したが、参加者の雰囲気づくりのおかげで聞きたかったことが聞けた」、「質問することに慣れる、という大切なことを教えてもらうことができた」といった感想が述べられました。また、同クラブで開発中の「非漢字圏の日本語学習者のための生活支援漢字アプリ」が、実用的な学習方法のひとつとして紹介されました。第5回は、5月13日に開催予定です。



◆ニコニコ箱

- 柳龍一郎さん 米山奨学生ジュ・ヨンヒさん、ようこそ西ロータリークラブへ。一年間よろしくお願いいたします。吉田会員、本日の卓話よろしくお願いいたします。
- 三宅敏彦さん 昭和60年4月9日入会在籍年数38年。島田さんに次ぐ2番目。あと何年もつか?ロータリーで得たものは大きい。空気で頑張ります。邪魔にならないように
- 牧 文春さん アンニョン ハセヨ
- 吉田良尚さん 入会25年になりました。これからどうぞよろしくお願いいたします。また今日は、お祝いに卓話のプレゼントをさせていただきますので、こちらも よろしく。
- 山田孝二さん ニコニコのために。
- 久田松春樹さん 誕生祝い、ありがとうございます! 明後日で57才になります!健康で明るく頑張ります。

◆ 目の神様 (生目八幡宮) (いきめ八幡宮)
許斐義彦

西坂公園から浦上街道を歩き、天神町ぐらいの所にある。大正13年(1924年)4月建立した、眼病の神様。生目八幡宮の本社は宮崎市にある。“目が生まれる”という語呂から商売繁盛のご利益もあると言われている。尚、原爆で壊れたので新しい鳥居になっている。



ニコニコ箱	目標 1,200,000円	4/11	24,000円	累計	674,538円
ロータリー財団寄付	目標 1人150ドル/年間	4/11	9,000円	累計	180,000円
米山記念奨学寄付	目標 1人16,000円/年間	4/11	8,000円	累計	191,000円

◆会長 柳 龍一郎 幹事 山田孝二 ◆創立：昭和 59 年 10 月 2 日 ◆事務局住所：長崎市東古川町 4 - 16 フジビル 202
◆事務局連絡先：Tel:095-828-1091 Fax:095-824-5520 ◆e-mail:nwrc2740@ngs2.cncm.ne.jp
◆例会：【火】12時30分~13時30分 ◆例会場：ホテルニュー長崎 Tel:095-826-8000
◆作成：公共イメージプロジェクト委員会/クラブ会報委員会 ◆委員長：山崎雅之 ◆編集：事務局 中田久美子